

土質調査・解析(基礎および演習)研修 時間割

令和元年9月11日(水)～12日(木)

1 日 目		
9:30 }	オリエンテーション	
9:40 (10分)		
9:40 }	地盤調査の基礎の基礎	・土の基本的な話 ・調査、試験の種類及び目的 ・N値の利点、欠点 ・土のサンプリング
10:50 (70分)		(一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部
11:00 }	土質調査・試験結果の解釈	・解釈で何がかわるか ・解釈を間違った事例 ・工学的に正しい地盤のモデル化 ・土質定数の決定上の留意点
12:00 (60分)		〃
12:00 }	昼 食	
13:00		
13:00 }	地震&火山灰&CBR	・地震のメカニズム、液状化 ・熊本地震に関して ・火山灰質粘土の特徴、評価方法 ・CBRの種類、CBRと舗装の設計
14:00 (60分)		〃
14:10 }	基礎や盛土の失敗事例 (なぜ失敗するか?)	・橋脚や栈橋の沈下事例 ・ベト杭の失敗事例 ・盛土下の軟弱地盤対策失敗事例 ・堤防下の地盤改良部のすべり ・沈下対策の失敗例
15:10 (60分)		〃
15:20 }	地盤から見たコスト削減の技術	・地盤の特徴に合っていない調査例 ・コスト削減の事例紹介 ・互層地盤の杭の周面摩擦力 ・まさ土での杭の先端支持力 ・調査と設計の融合
16:20 (60分)		〃
2 日 目 (演習)		
9:40 }	設計演習 ・TA法による舗装の設計 ・地滑り解析、対策工の設計	問題および解き方の説明 ①舗装の設計 ・設計CBR求め方 ・CBR→TA→路盤層圧の決定 ②地滑りの安定解析 ・岩盤の強度定数の考え方 ・c、φ 逆算法 ・対策工設計の考え方
12:00 (140分)		(一社)建設コンサルタンツ協会 九州支部
12:00 }	昼 食	
13:00		
13:00 }	設計演習 ・直接基礎の安定照査 ・軟弱地盤解析	問題および解き方の説明 ①直接基礎の設計 ・基礎とは(定義、種類、実績など) ・基礎の安定照査項目(滑動、転倒、沈下、支持力) ・直接基礎の常時・地震時の安定照査 ②軟弱地盤の沈下解析 ・沈下量の計算 ・沈下時間の計算 ・残留沈下量
16:50 (230分)		〃
16:50 }	オリエンテーション	
16:55 (05分)		

※時間割(内容)が若干変更となる場合があります。